

## 2/29 産学連携フォーラム

「女性研究者・技術者が輝く社会に向けて」  
若手研究者・女子学生のためのキャリアパスを紹介

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業(連携型)」に採択された神戸大学・関西学院大学・兵庫県立大学は、各大学に在籍する女性研究者の産学連携を促進するとともに、若い女性研究者・女子学生にキャリアパスを紹介するため、「産学連携フォーラム」を開催する。

本フォーラムでは、ポスターセッションを行い、女性研究者による研究シーズの発表や企業から研究・製品開発及び職場環境など女性研究者・技術者の活躍の場を紹介する。

※一般参加可、無料、申し込み不要

■日時: 2月29日(月) 14時~17時

■場所: 神戸大学 百年記念館 六甲ホール

■内容:

14:00~ 基調講演

「これからの研究者の産学連携(仮)」

福井希一 教授 (大阪大学大学院 工学研究科 生命先端工学専攻)

15:00~ ポスターセッション

女性研究者の研究シーズ発表 [対象: 関連企業]

女性研究者・技術者が輝く企業 [対象: 研究者・学生(男女不問)]

■問い合わせ: 神戸大学男女共同参画室 TEL 078・803・5471

## 2/26 関西学院大学 梅田講演会

## 子育てに活かす“マインドフルネス”

関西学院大学大阪梅田キャンパスと関西学院同窓会西日本センターは、脳神経科学の知見に基づくストレス低減法として、最近注目を集めている“マインドフルネス”をテーマに講演会を開催する。

“マインドフルネス”とは「今、この瞬間に心を込めることで現れる気づき」を表しており、講演会の中で体験し、子育てに応用する素晴らしさを感じてもらいます。

※一般参加可、無料、要申込

【講師】池埜 聡・人間福祉学部教授

■日時: 2月26日(金) 14時~15時30分 [受付開始 13:30~]

■場所: 関西学院大学大阪梅田キャンパス 1004教室

■申込: 大阪梅田キャンパスHP ([http://www.kwansei.ac.jp/kg\\_hub/](http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/))

「講座・講演会(梅田講演会)」ページのお申し込みフォーム

■問い合わせ: 大阪梅田キャンパス事務室 TEL 06・6485・5611

次号 2月22日(月)発行予定

2/22 徳島県「東みよし町女子力活用プロジェクト成果発表会」  
女子力活かした新企画!! KG女子学生が魅力を発信

「東みよし町女子力活用プロジェクト」のメンバーとして活動する人間福祉学部 山 泰幸ゼミの女子学生4名が、2月22日(月)に徳島県・東みよし町で開催されるプロジェクト成果発表会で新商品や新ビジネスの企画をプレゼンテーションする。

「東みよし町女子力活用プロジェクト」は、徳島県(西部総合県民局)と徳島県西部の自治体が進める「にし阿波・地域連携ビジネス創出支援事業」の一環として、東みよし町在住の女性と関西学院大学の女子学生が女性の視点から新商品や新ビジネスの可能性を検討するプロジェクトで、ワークショップやフィールドワークを11月から3回実施してきた。

フィールドワークでは、地場産業である藍染や下駄の製造現場でのヒアリングや文化財の見学だけでなく、地域イベントへの参加による住民との交流や農家民泊など地域コミュニティーで暮らす体験をおして魅力を感じとるなど、若者や外の視点から地域の魅力を掘り起した。

東みよし町在住の女性とのワークショップでは、女性向けの商品や女性が好むようなPR方法などを意見交換し、イチゴを材料に取り入れたハンドクリームが発案された。これは、夏秋イチゴが特産で一年中イチゴが収穫できる地域の特性に着目し、観光客がお土産として作るという体験型商品で、学生自身もハンドクリームづくりを地元の女性から学び実用化の検証も行った。

4カ月にわたって進めてきた活動について、山泰幸・人間福祉学部教授は、「ゼミでは、『人間の幸福』と『地域コミュニティー』の関係について、福祉・防災・文化遺産・環境・観光など多様な切り口から研究している。学生には、今回のプロジェクトを通して、地域コミュニティーで暮らすことの意味について考え、自分たちの幸福について見つめ直すきっかけになれば」と話した。

2月22日(月)、4名の女子学生は、東みよし町在住のプロジェクトメンバーやフィールドワークや民泊でお世話になった方々に見守られ、それぞれの企画をプレゼンテーションする。

【東みよし町女子力活用プロジェクト成果発表会】

日時: 2月22日(月)10時~

場所: 吉野川ハイウェイオアシス 2階 多目的ホール(東側)